



## 海王星

あなたが太陽系の星（月・太陽・金星・水星・火星・木星・土星・天王星・海王星・冥王星）の中で、もっともアスペクトの種類が多くて、強く影響を受けているものは、海王星という星です。ですから、海王星という星の実体と性質を知ること、あなたのもっとも重要な宿命的なものが分かるのです。それでは、具体的に説明してみましょ

### 宇宙の中の海王星

海王星は天王星よりもやや小さな惑星です。その内部構造は、最上層がヘリウムとメタンを含む液体水素層、その下が窒素・酸素・水素の化合物からなる液体層、さらにその下は地球の核に似た成分となっています。その大気中には霧状の粒子があるものと推定されています。また、見かけ上は青く見えます。

したがって占星学上でも、海王星は何よりも『液体』や『不透明な事』や『流動性のあるもの』を象徴しています。見かけ上の海王星は、動きが遅く、黄道上の1つの星座を通過するのに約14年もかかります。12星座を1週するためには164年余りもかかるのです。

これら動きの遅い天王星・海王星・冥王星を合わせて『土星外惑星(トランスサタニアン)』と呼びます。肉眼観察では見る事ができないように、外見だけからでは窺い知ることのできない、われわれの潜在意識下にアスペクトの種類が多くて、強く影響・作用しているものと思われます。海王星は1845年、フランスの天文学者ルベリエと、イギリスの数学者アダムスが、それぞれ似たような理由からその存在性を予告していました。それが実際J・G・ガレに発見されたのは翌年9月のことでした。

### 古代国家と海王星

神話上では、エジプトではヌン、テフネトなどと呼ばれ、バビロニアではエア、エンキなどと呼ばれ、ギリシャではポセイドン、ネプトゥヌス、ソフィアなどと呼ばれ、中国では天王星と同じく『緯星』として扱われます。

海王星のアスペクトが最も多い人は、男女とも髪を長めにしている場合が多く、情緒性と直観力に優れ、ムードや雰囲気に弱く、芸術や神秘に反応しやすく、自己犠牲的な人生を歩みやすい傾向を持ちます。

数秘学上では、海王星には『7』が当てはめられ、天空360度を割り切ることのできないただひとつの数なので、不安定な生活、謎に巻き込まれやすい人生、物事を曖昧なままにしやすい傾向を暗示しています。

数字としての『7』が重要な役割を果たすものに『ハーモニクス占星学』があります。ナチス・ドイツのヒトラー総統の暗殺未遂事件を予言したことで知られる占星家カール・クラフトが創案し、イギリスの占星学協会会長だったジョン・アディが完成させたホロスコープの分割解読法です。分割数として重要なのは『5』、『7』、『8』、『9』の4種類ですが、その中でもハーモニクスの『7』だけは、『1』(出生天宮図)での惑星同士のアスペクトがそのまま表出されるため貴重なのです。『7』には、幻想・願望・理想がアスペクト化されます。

黄道12星座上では『うお座』の支配星として、元々は木星の『夜の家』だったところを与えられています。

また、海王星の記号は、神話上のポセイドンが海の守護神であるところから『魚を獲る矛の形』が採用されます。

### 結論

最後に具体的に、海王星の性質を説明してみましょ。支配星の海王星が幸運に作用すれば、誰に対しても優しく、純粹で、涙脆く、幼い頃からの夢が現実のものとなるシンデレラ型の人生を歩みますが、不運に作用すれば酒や麻薬や異性に溺れ、破滅型の人生です。しかし、いづれにしても、一つのこと集中してものごとを成し遂げていくと



いう人生ではなく、海に向かって無制限、無秩序に石を投げるような、思いつきで行動をする人生となることは間違いありません。つまり、計画というものがなく、ほとんど勘で行動してしまいます。

海王星は、このように枠にとらわれないで無限の可能性を、検索することができ、天王星は、その可能性を現状を打破するために、選択することができるような働きをしますが、冥王星は、その是非を問うために、神々の世界との通信を意味します。このように、冥王星と海王星と天王星は3つを一緒に覚えておくと良いでしょう。